

SCAラリーの 開催について

第25回を迎えた埼玉県サイクリングラリーが下記の要領で開催されることになりました。

期 日 昭和58年11月6日(日)

雨天決行

主 管 県東支部

会 場 松伏町金杉小学校

日 程 8:30~9:00 集合・受付

9:00~9:30 開会式、オリエンテーション

9:30~15:30 A) 土堤
づくしサイクリング(60K)
B) 輸行ゲーム&サイクリング(45K)

15:00~15:30 閉会式・解散

対 象 中学以上の一般県民

定 員 200名

参加費 300円(参加章、飲物、傷害保険料他)

携行品 整備された自転車、昼食
雨具、保険証他

申 込 10月25日(火)までに参加費を添えて下記まで申し込んで下さい

松伏町教育委員会 0489-91-

2711

SCA事務局 0488-24-2711

その他 健康には充分留意の上参加のこと。

新リーダー誕生

去る9月11日、青少年会館4階会議室において、先日実施されたリーダー養成検定会の合格者にリーダー合格証、リーダー章の伝達委嘱式が行なわれた。

浜田会長から各々にリーダー章が手渡された。

14期のリーダーは次の方々です。今後の活躍を期待します。

<一級リーダー>

日々谷達夫、谷 嘉章、矢作和久、新井理幸、神野 進、増子 剛

<二級リーダー>

長谷俊哉、岡野洋幸、金光葉子、落合宏之、梅田雄三、宮越真理、西沢 武、櫻本 彦、清水正明、丸山利昭、鈴木一男、山本秀幸、渡辺健一、小嶋俊一、猪又春男

以上

委嘱式につづいて、指導者研修会が行なわれた。原田指導委員長よりマップリーディングの実際についての講義と実習が行なわれた。

途中加藤 謙氏からリーダーズクラブの紹介等もあり、昼食後再び実習が行なわれ、その後2人1チームによる発表がおこなわれた。

実習においては、ポイントは、つかんでいたようだがキーワードの表現に懸念があった。今後の研修(資料)をい

〈JCA・都道府県協会〉

センチュリーラン 宮崎の案内

置県100年ならびに宮崎県サイクリング協会創立20周年を記念して、83センチュリーラン宮崎が開催されます。

期日 昭和58年10月23日(日)

雨天決行

コース (1)フルセンチュリーラン
(180K)宮崎～青井岳～宮崎

(2)ハーフセンチュリーラン
(80K)宮崎～六原野～宮崎

日程 6:30～7:30 集合・受付
8:00 スタート

参加資格 性別を問わず15才以上で、指定時間8時間(ハーフについては5時間)以内に完走できる見込みのある者

定員 フルセンチュリー100名
ハーフセンチュリー50名

参加料 JCA会員 2,500円(記念品・保険料・資料代)
一般 3,000円(同上)

締切 昭和58年10月8日(土)

申込・問合せ 宮崎市瀬頭2丁目
4番25号 瀬頭ビル 303号
宮崎県サイクリング協会
TEL 0985-24-8864

携行品 法規で定められたランプ
ベル、リフレクター等の保安
部品を装備した自転車、修理
工具、時計、保険証、雨具、
その他

女性サイクリスト の集い

第8回を迎えた女性サイクリストの集いが長野県サイクリング協会が主催して軽井沢で開催されます。

期日 昭和58年10月15日(土)
～16日(日)

集合 15日 15時

解散 16日 13時

会場 山荘 アカシア

〒389-01 長野県軽井沢町

塩沢 547 TEL02674-5-6110

定員 30名

参加資格 女性サイクリスト及び
同伴の男性サイクリスト、各
協会の引卒者及びリーダー

参加費 6,000円(一泊三食他)

申込 申込書に必要事項を記入
の上参加費を添えて10月4日
までに協会事務局まで申し込
んで下さい。

その他 詳しいことは協会事務局
まで

マウンテン・タ イム・トライア ル 富士で開催

JCAの主催で毎年開催しているセンチュリーランには、定員を大きく上回る参加申し込みがあり、サイクリストの間にスピードのあるサイクリングに対する感心が年々むしろ高くなってきていることがうかがえます。

JCAではこうしたサイクリスト本来の姿である走ることに感心のあるサイクリストの為に、センチュリーランのほかに本年度よりマウンテン・タイム・トライアルを下記のとおり開催いたしますのでお知らせします。

マウンテン・タイム・トライアルは、ヒルクライムと違い一般に走行距離が長く、勾配はゆるやかなコースで走行われ、第三者の補助を受けなければ途中で自転車を押しても休憩してもよいことになっています。(ヒルクライムは、平均勾配8%で、急な部分が15%～25%の坂を含んだ1,000mぐらいの距離で登坂力の優劣を競う)

今回、開催するマウンテン・タイム・トライアルは、富士スバルラインの料金所前より新五合目までの29kmのコースで登坂力の優劣を競い、所要タイムの少ない者を各クラスごとに表彰し、また完走者全員に完走証を授与します。

主 催 (財)日本サイクリング協会
協 力 山梨県サイクリング協会
期 日 昭和58年10月17日(月) 雨天決行
コ ー ス 富士スバルライン
料 金 料金所前～新五合目 (29km)
日 程 10月17日(月)
8:30～9:00 受付 (料金所前)
9:00～9:30 開会式
9:30～ スタート
13:00～ 表彰、閉会式
(五合目駐車場)

参加資格 性別を問わず15才以上の自転車愛好者 (登録選手は不可)

参加人員 定員180名

ク ラ ス 男子35才以下

男子35才以上

女子

表 彰 各クラス6位までに賞状と賞牌

参加料 会員2,500円、一般3,000円

※参加料は保険料等に充当しますので、大会不参加の場合でもお返しいたしません。

参加申込み

参加希望者は、住所、氏名、年齢、職業(学校名)、電話番号を記入の上、参加料を添えて必ず現金書留でJCAマウンテン・タイム・トライアル係と明記の上、申し込んで下さい。折り返し実施要項等をお送りいたします。

なお、締切日までに申し込まれる方は、電話にて参加者数を確認の上お申し込み下さい。

申込み締切 昭和58年9月30日 (必着)

※但し、申込み者が定員を越えた場合は期日前でも締切ります。

パリエール・サイクリング・ツアー トロピカルアイランドを走る

JCAではこのたびパリエール・サイクリングツアーを企画しました。

今回は早朝から開かれる朝市や、ランプの下に露店が並ぶ夜市など、パリエールの生活の匂いが感じられるデンバサルを中心に、キングマーニ高原、金銀細工の村チュルク、ゴア・ガジヤ(象の洞窟)やティルト・エンブル(聖なる水浴)で知られるタンバクシリン、パリエール最古の神聖なヒンズー寺院アサキ寺院などを訪れますので、ぜひお誘い合わせてご参加下さい。

期間：11月23日(月)～11月30日(日) 8日間

費用：198,000円

締切：10月31日

定員：25名

日程：

第1日 成田(10:00発)～デンバサル

第2日 博物館～クタ海岸～ボネオハーバードなど45kmサイクリング

第3日 サンダ～メングイ～タナロットの67kmサイクリング

第4日 パップラン～チュルク～マヌーク
ブド～タンバクシリン38km

第5日 ギニヤール～アムランブラなど52kmサイクリング

第6日 朝市見学、自由行動

第7日 デンバサル(19:30)～成田

お申込み・問い合わせ

※ 新日本観光社

〒102 千代田区錦町4-5 第7錦町ビル
TEL. 03-263-2835

担当 下村・長谷川・芳村

(友好団体関係)

○埼玉県レクリエーション大会

昭和58年度埼玉県レクリエーション大会の総合開会式が下記の通り行なわれます。都合のつく方はぜひ参加して下さい。

期日 昭和58年10月2日(日)
10:00～18:30

会場 深谷市民文化会館、深谷市民体育館、県立深谷青年の家
内容 総合開会式、表彰式、みんなで楽しく・壮年体力テスト・健康体力づくりのつどい。

“Attention”

昭和58年秋の全国交通安全運動が9月21日～30日まで行なわれています。

我々は自転車利用者に対する交通安全指導の推進、自転車の点検整備の促進、街頭における保護活動の強化に努めましょう。

『海外派遣を終って』

去る9月7日～18日まで(12日間)埼玉県青年海外派遣の本部員として、渡欧の機会が与えられましたことは、ひとえに会員諸氏のご支援のおかげと感謝しております。

せっかくの機会ですので紙面を利用して帰国報告をさせていただきます。

本事業は埼玉県の中堅青年を海外に派遣して広くその実情を視察研究し、広い国際的視野に立って、日本の役割を正しく認識するとともに、訪問国の青少年との意見交換、交流を通じて相互理解と親睦を深め、合わせて海外の青少年活動の実態を把握することにより、その成果を本県の青少年活動の推進に役立たせることを目的とするものであります。

9月7日、成田を出発し8日にはヨーロッパの玄関口フランクフルトへ到着する。(成田から17時間)午後はゲーテハウス(ゲーテが生まれ育ったところ)を訪れる。かなりりっぱな家で、そうとうの家柄であったことがうかがえるが夢多きゲーテも必ずしも幸せではなかった一面もかいまみた一時であった。

9月9日、麻薬患者リハビリテーションセンターに向う。今ドイツでは麻薬患者が多発して大きな社会問題となっている。この施設は治療を受けた者が職業訓練を通じて社会復帰をはかるもので、以前は大人だけであったが最近若者達が増えつつあるとのこと。とくに上・中級家庭の子供達に麻薬患者が多いとのショッキングな話しを聞かされる。ただ救いだったのは訓練生が明るく、希望に燃えていることだった。(つづく)

渡辺記

〔支部だより〕

沼和)○市民サイクリング開催

恒列となっている市民体育祭の一環として市民サイクリングが企画されています。(10月10日)

文化財の清泰寺、見沼通船堀からサギ山公園を回るサイクリングです。

出発は体育祭の開会式後、午前10時15分ごろです。皆さん初秋の郊外をポタリングしてみてください!!

≪編集後記≫

今年の夏は、いっまでも残暑が続きましたが、静の通り彼岸に入ってめっきり涼しくなりましたね、季節の変わり目は体をこわしやすいものぜひご自愛のほど。

第14期のフレッシュなリーダーが誕生した。資格を取るだけでなく、リーダーとしてぜひ活躍して欲しい。